議　事　録　要　旨

会 議 名 称	令和８年度　第３回加古川市総合計画審議会（第１部会）
開 催 日 時	令和８年９月11日（金）午後２時から午後３時５分まで
開 催 場 所	加古川市役所新館９階　１９１会議室
出　席　者	＜総合計画審議会委員＞ 部会長　　松田　信樹 副部会長　藤田　隆司 委員　　岩田　由香里、後藤　強、舩原　恭子、松木　照男、 高瀬　麻菜美、左山　元彦、古賀　泰子 ＜加古川市＞ 企画部次長　　依藤　康弘 こども部次長　　中村　浩康 教育指導部次長　藤原　基裕 福祉部次長　　小林　秀樹 健康医療部次長　茨木　陽介 市民協働部次長　小口　美香
会 議 次 第	１　開　会 ２　自己紹介 ３　議　事 （１）前回までの意見の整理について （２）その他 ４　閉　会
配 付 資 料	１　次第 ２　【資料１－１】意見の整理（基本目標１） ３　【資料１－２】意見の整理（基本目標２） ４　【資料２】参考資料（現総合計画抜粋）
傍聴者の数	３人

審議内容（発言者、発言内容、審議経過等）	
	１　開　会 （委員の出席状況） 第１部会委員 10 名中９名の委員が出席していることを報告 ２　議　事 （１）前回までの意見の整理について 基本目標１　人がかがやくまち
（事務局）	〈事務局説明〉 （質疑応答）
（委員）	【インターネット・SNS 上の人権侵害への対応について】 ・現総合計画と比べ、原案ではインターネットの普及に伴う人権課題への対応が抽象化され、取組が後退したように感じる。生成 AI の普及等により、SNS 上のいじめや誹謗中傷が深刻化・陰湿化している。 ・市が何に取り組み、どこに力を入れるのかが伝わるよう、インターネットや SNS を通じた人権侵害への対応を施策の方向性に具体的に記載してはどうか。
（事務局）	・今回の原案では、市民に分かりやすい構成とするため、「現状と課題」と「施策の方向性」を分けて整理している。 ・インターネットや SNS 等の普及に伴う人権侵害への対応について、具体的な取組や重点が伝わる記載を検討したい。 基本目標２　安心して暮らせるまち
（事務局）	〈事務局説明〉 （質疑応答）
（委員）	【包括的な支援体制について】 ・「包括的な支援体制」は、高齢者、障がい者、生活困窮者、虐待を受けているこどもなど、様々な課題を抱える人や世帯を分野横断的に支えるものと考える。 ・同一世帯で複数の課題が重なる場合もあることから、高齢者や障がい者、就労に関する課題など、施策の方向性に例示されていないものも支援の対象に含まれるのか。

（事務局）	・支援制度や相談窓口が分野ごとに分かれている中でも、相談を包括的に受け止め、適切な支援につなぐことが必要であると認識している。 ・施策の方向性には対象となる課題を例示しており、高齢者や障がい者、就労に関する課題なども含めて対応することとしている。
（委員）	【空き家における火災予防の位置付けについて】 ・資料「意見の整理」の No.17 では、空き家における火災予防の観点を基本目標 4 で整理するとしているが、具体的にどの施策に位置付けているのか。
（事務局）	・基本目標 4 の施策「良好な住宅環境の確保」における施策の方向性「空き家対策の総合的推進」に、「空き家等の適正管理」を位置付けている。 ・空き家における火災の未然防止についても、この「空き家等の適正管理」に含まれるものとして整理している。
	（２）その他
（事務局）	〈事務局説明〉 （質疑なし）
	３　閉会